

庄内交流会報告 **開催報告**



& 「山形を食べよう」交流会



10月3日（火）、取手センターで庄内交流会報告会を約20名の参加で行いました。庄内交流会は生活クラブ連合の消費委員会の最大のイベントです。茨城単協からは毎年3名が派遣され、生活クラブの食糧基地の生産者と交流し、循環型農業を視察しています。



今年度も3名が参加し、遊YOU 米の圃場・平田牧場の食肉工場などパワーポイントで分かりやすく報告をしてくれました。庄内交流会参加者は、牛スブロックのYさん、県央ブロックのKさん、県南ブロックのHさんです。Yさんが平田牧場（豚肉）、Kさんが平牧工房（ポークウィンナー）、Hさんが月山農場（野菜・赤カブ漬物）を報告してくれました。



子豚は寒がりで、親豚は暑がりだって、娘と私と同じだあ!!と参加者

地域まるごと循環型農業

- 平田牧場・平牧工房
- 月山パイロットファーム
- 月山農場、遊佐町・遊YOU米
- 鈴木食品工業 etc.

報告後、山形の消費材を特集したカタログを見ながら、試食しました。参加者からは交流会に参加したいという声もあり有意義な報告会でした。



豚肉、ウィンナー、だだ茶豆、パプリカ、なす、漬物各種、紅玉etc. もりだくさん！みなおいしかったです、大根の柿酢漬けや紅玉のスライス甘煮が評判でした。パプリカのスライスを初めて食べたという参加者「今まで、炒めてしか食べてなかったけど、ほんのり甘みがあっておいしいのね」。早速、パプリカを注文してしまったとのことでした。お二人で料理を用意してくださった守谷の組合員の方たちにも感謝！